

10)

著者：杉元俊彦，小森弘詞，松永勝也

論文題目：新・旧教習カリキュラムにおける自動車教習所卒業までの走行距離の比較

論文集名：日本交通心理学会第60回大会発表論文集

発表年月：1999（平成11）年11月

頁：47, 48

# 新・旧教習カリキュラムにおける 自動車教習所卒業までの走行距離の比較

○杉元俊彦<sup>1)</sup>、小森弘詞<sup>1)</sup>、松永勝也<sup>2)</sup>

1) 豊前自動車学校

2) 九州大学 大学院システム情報科学研究科

## 1. はじめに

自動車教習所は全国統一のカリキュラムにより教習時限が各車種毎に定められている。

現在、免許を保持していない(免許なし)者の場合には普通車MT車 34 時限、AT車限定 31 時限、二輪免許所持者の場合ではMT車 32 時限など、車種により教習の時限が違う。今回、免許無し普通車MTとATの教習生が入所から卒業までどれくらい走行しているかを調査したので報告する。

## 2. 調査の目的

指定自動車教習所の教習カリキュラムが改正(平成10年12月1日施行)され約9ヶ月が過ぎた。そこで、改正前と改正後では走行距離がどのように変化しているかを調査することとした。また、教習生が実際に技能教習を受講し一時限当たりどれくらい走行しているのか、卒業までにはどれくらい走行しているか資料がなく実態がつかめていないために調査を行った。

## 3. 調査の方法

走行距離の調査については、技能教習開始時に教習車のトリップメーターを“0”とし、教習終了時に実走行距離を記録紙(教習生ノート)に記入する方法をとった。

### 3. 1. 新旧最短教習時限

新旧カリキュラムにおける、最短教習時限は次の通りである。

#### 1) 新教習カリキュラム最短教習時限数

- ・MT車 1段階 15 時限(所内)、2段階 19 時限(路上)、合計 34 時限。
- ・AT車 1段階 12 時限(所内)、2段階 19 時限(路上)、合計 31 時限。

#### 2) 旧教習カリキュラム最短教習時限数

- ・MT車 1段階 9 時限、2段階 8 時限(所内)  
3段階 9 時限、4段階 8 時限(路上)  
合計 34 時限。
- ・AT車 1段階 7 時限、2段階 7 時限(所内)  
3段階 9 時限、4段階 8 時限(路上)  
合計 31 時限。

## 3. 2. 調査時期と対象者の内訳

新カリキュラムにおける走行距離の調査対象は、平成10年12月1日から平成11年8月11日までの教習生とした。対象者数は510名で、男性は229名(MT車218名、AT車11名)、女性は281名(MT車112名、AT車169名)であった。

年代別対象者は次の通りであった。

- 1) 10代男性 190名(MT車183名、AT車7名)、  
女性 202名(MT90名、AT112名)。
- 2) 20代男性 27名(MT26名、AT1名)、  
女性 48名(MT18名、AT30名)。
- 3) 30代男性 2名(MT1名、AT1名)、  
女性 13名(MT3名、AT10名)。
- 4) 40代男性 3名(MT3名)、  
女性 8名(AT8名)。
- 5) 50代男性 4名(MT2名、AT2名)、  
女性 8名(MT1名、AT7名)。
- 6) 60代男性 1名(AT1名)、  
女性 2名(AT2名)。

## 4. 卒業検定までの平均教習時限数及び走行距離

### 4. 1. 新教習カリキュラムにおける卒業検定までの平均教習時限数

新教習カリキュラムにおける平均教習時限数は、MT車で所内16.7時限、路上19.4時限、計36.1時限であった。AT車における平均教習時限数は、所内17.6時限、路上21.7時限、計39.3時限であった。

年代ごとの卒業までの平均教習時間は次の通りであった。

- 1) 10代男性 MT:35.4時限、AT:36.0時限  
女性 MT:38.0時限、AT:33.1時限。
- 2) 20代男性 MT:36.6時限、AT:31.0時限  
女性 MT:38.7時限、AT:35.8時限。
- 3) 30代男性 MT:34.0時限、AT:35.0時限  
女性 MT:47.0時限、AT:60.6時限。
- 4) 40代男性 MT:34.0時限、  
女性 AT:67.7時限。
- 5) 50代男性 MT:47.0時限、AT:86.5時限  
女性 MT:102時限、AT:82.7時限
- 6) 60代男性 AT:67.0時限、

女性 AT:122 時限.

#### 4. 2. 新教習カリキュラムにおける卒業までの年代別平均走行距離

新カリキュラムにおける年代別平均走行距離は次の通りであった。

- 1) 10代男性 MT:539.5km、AT:570.6km  
女性 MT:559.4km、AT:506.6km
- 2) 20代男性 MT:559.9km、AT:512.0km  
女性 MT:581.1km、AT:593.9km
- 3) 30代男性 MT:585.6km、AT:647.7km  
女性 MT:699.4km、AT:854.7km
- 4) 40代男性 MT:533.3km、  
女性 AT:948.1km
- 5) 50代男性 MT:697.4km、AT:1263.9km  
女性 MT:1638.5km AT:1111.2km
- 6) 60代男性 MT:1139.9km、  
女性 AT:1787.2km

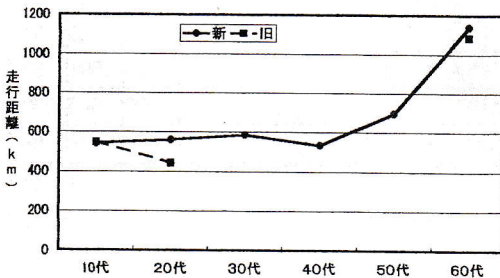


図1. 新旧カリキュラムにおける男性の年代別平均走行距離(MT車).

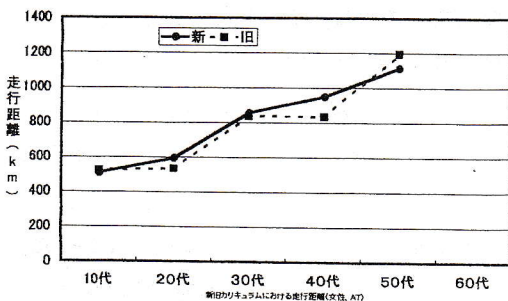


図2. 新旧カリキュラムにおける女性の年代別平均走行距離(AT車).

#### 4. 3. 新教習カリキュラムにおける年代別1時限当たりの平均走行距離

新カリキュラムにおける、年代別一時間当たりの平均走行距離は次の通りであった。

- 1) 10代男性 MT:15.2km、AT:15.9km  
女性 MT:14.7km、AT:15.3km
- 2) 20代男性 MT:15.3km、AT:16.5km  
女性 MT:15.0km、AT:16.6km

- 3) 30代男性 MT:17.2km、AT:18.5km  
女性 MT:14.9km、AT:14.1km
- 4) 40代男性 MT:15.5km、  
女性 AT:14.0km、
- 5) 50代男性 MT:14.8km、AT:14.6km  
女性 MT:16.1km、AT:13.4km
- 6) 60代男性 AT:17.0km、  
女性 AT:14.6km.

#### 5. 分析結果のまとめ

規則で定められた全教習時限数は、新、旧ともにMT車 34 時限、AT車 31 時限は変わらないが、所内で実施していた後退に関する項目が路上教習に移行したために、2段階での教習時限数が長くなった。しかし、その2段階でも所内教習を4時限以上実施することになっているので走行距離については旧カリキュラムと大きな差は認められない。

この調査から言えることは、当教習所における10代の教習生の卒業までの走行距離はおおむね550キロメートルであることがわかる。

また、年齢が高くなるにつれ教習時限が長くなり走行距離も長くなっている。

#### 6. 考察

以上、新旧カリキュラムにおける卒業までの走行距離を年代ごとに調べ、報告した。単に教習時間のみではなく走行距離も考慮することにより、より、事故を引き起こすことの少ない教習の目安がえられるかも知れないと考えたからである。

ただし、以上のデータについては豊前自動車学校の場合であり、他の指定自動車教習所との比較においては、次のような問題があると思われる。

1段階(所内教習)における教習の場合:

- ・教習コースが同じではない。
- ・教習車輛の稼働台数が違う。
- ・模擬運転装置を使用する場合もある。

2段階(路上教習)における教習の場合:

- ・交通密度が違う。
- ・観察、危険を予測する教習の中でシミュレーターを使用する場合もある。
- ・高速教習でシミュレーターを使用する場合もある。
- ・複数教習の時限数の違い。